

グローバル 高金利通貨ファンド

【愛称:プレミアムエイト】

【運用報告書(全体版)】

第24作成期 (2019年6月25日から2019年12月23日まで)

第 139 期 / 第 140 期 / 第 141 期
決算日2019年7月22日 決算日2019年8月22日 決算日2019年9月24日

第 142 期 / 第 143 期 / 第 144 期
決算日2019年10月23日 決算日2019年11月22日 決算日2019年12月23日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは世界各国の現地通貨建て短期ソブリン債券等を主要投資対象として、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指した運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	無期限（設定日：2008年1月7日）
運用方針	世界各国の現地通貨建て短期ソブリン債券等を主要投資対象として、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	世界各国の現地通貨建て短期ソブリン債券等
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none">■世界各国から相対的に高金利の8通貨を選定し、当該通貨建ての債券に分散投資を行います。■OECD加盟国、これに準ずる国（経済規模や債券の発行量・流動性を考慮）およびFTSE世界国債インデックス採用国の中から、取得時において主要格付機関の自国通貨建長期債務格付けがBBB格（投資適格）相当以上の国（通貨）を投資対象とします。■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。■投資対象とする債券は、主として高格付けの短期ソブリン債券とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">■株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none">■毎月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。■分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率	純資産額
		(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
第20 作成期		円	円	%	%	百万円
	115期(2017年7月24日)	5,717	15	2.9	96.3	1,276
	116期(2017年8月22日)	5,625	15	△1.3	97.1	1,244
	117期(2017年9月22日)	5,769	15	2.8	97.6	1,269
	118期(2017年10月23日)	5,708	15	△0.8	97.3	1,242
	119期(2017年11月22日)	5,576	15	△2.0	97.0	1,205
第21 作成期	120期(2017年12月22日)	5,686	15	2.2	96.4	1,216
	121期(2018年1月22日)	5,752	15	1.4	96.8	1,224
	122期(2018年2月22日)	5,575	15	△2.8	97.0	1,169
	123期(2018年3月22日)	5,485	15	△1.3	97.2	1,145
	124期(2018年4月23日)	5,549	15	1.4	97.1	1,137
	125期(2018年5月22日)	5,515	15	△0.3	96.8	1,124
第22 作成期	126期(2018年6月22日)	5,344	15	△2.8	96.7	1,078
	127期(2018年7月23日)	5,448	15	2.2	96.9	1,075
	128期(2018年8月22日)	5,340	15	△1.7	97.3	1,043
	129期(2018年9月25日)	5,469	15	2.7	97.1	1,062
	130期(2018年10月22日)	5,372	15	△1.5	97.3	1,034
	131期(2018年11月22日)	5,418	15	1.1	97.3	1,026
第23 作成期	132期(2018年12月25日)	5,215	15	△3.5	97.0	983
	133期(2019年1月22日)	5,276	15	1.5	97.9	994
	134期(2019年2月22日)	5,317	15	1.1	98.3	993
	135期(2019年3月22日)	5,332	15	0.6	97.9	983
	136期(2019年4月22日)	5,375	15	1.1	97.6	988
	137期(2019年5月22日)	5,208	15	△2.8	97.4	956
第24 作成期	138期(2019年6月24日)	5,132	15	△1.2	98.0	938
	139期(2019年7月22日)	5,184	15	1.3	98.5	942
	140期(2019年8月22日)	4,941	15	△4.4	98.1	895
	141期(2019年9月24日)	4,982	15	1.1	97.8	899
	142期(2019年10月23日)	5,076	15	2.2	97.6	910
	143期(2019年11月22日)	5,055	15	△0.1	97.9	901
	144期(2019年12月23日)	5,156	15	2.3	96.6	902

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

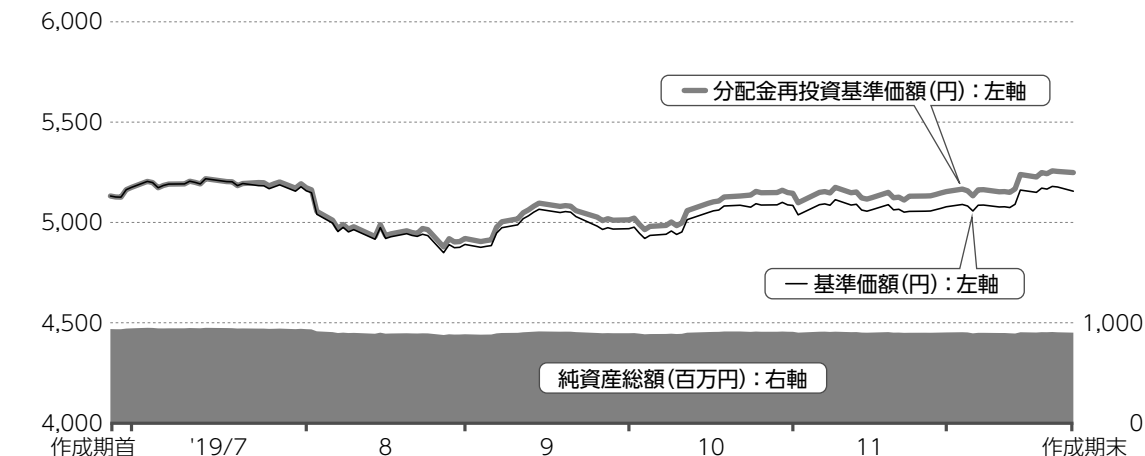
決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 比 率
			騰 落 率	
第139期	(期 首) 2019年6月24日	円	%	%
	6月末	5,132	—	98.0
	(期 末) 2019年7月22日	5,175	0.8	98.0
第140期	(期 首) 2019年7月22日	5,199	1.3	98.5
	7月末	5,184	—	98.5
	(期 末) 2019年8月22日	5,158	△0.5	98.6
第141期	(期 首) 2019年8月22日	4,956	△4.4	98.1
	8月末	4,941	—	98.1
	(期 末) 2019年9月24日	4,891	△1.0	98.0
第142期	(期 首) 2019年9月24日	4,997	1.1	97.8
	9月末	4,982	—	97.8
	(期 末) 2019年10月23日	4,969	△0.3	97.8
第143期	(期 首) 2019年10月23日	5,091	2.2	97.6
	10月末	5,076	—	97.6
	(期 末) 2019年11月22日	5,085	0.2	97.6
第144期	(期 首) 2019年11月22日	5,070	△0.1	97.9
	11月末	5,055	—	97.9
	(期 末) 2019年12月23日	5,078	0.5	97.6
		5,171	2.3	96.6

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年6月25日から2019年12月23日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	5,132円
作成期末	5,246円 (当作成期分配金90円(税引前)込み)
騰落率	+2.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因(2019年6月25日から2019年12月23日まで)

当ファンドは、OECD(経済協力開発機構)加盟国およびこれに準ずる国ならびにFTSE世界国債インデックス採用国の中から、取得時において主要格付機関の自国通貨建長期債務格付けがBBB格(投資適格)相当以上の国の現地通貨建て短期ソブリン債券(国債、国際機関債など)等を主要投資対象とし、相対的に金利の高い国に投資しました。外貨建資産については対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- メキシコや南アフリカなど高金利債券からの利息収入(インカムゲイン)が得られたこと
- 米ドルなど多くの投資通貨が対円で上昇したこと

投資環境について(2019年6月25日から2019年12月23日まで)

債券市場では、投資国ごとにまちまちの動きとなりました。為替市場では、米ドルなど多くの投資通貨が対円で上昇しました。

債券市場

米国債券市場では、作成期初からもみ合いで推移した後、8月にトランプ政権が中国に対する追加関税を発表し、米中通商協議に対する不透明感の高まりなどから、短期債券利回りが低下しました。10月には、貿易交渉の再開を受け米中間の対立先鋭化に対する警戒感が後退するなか、7月以降予防的利下げを続けていたF R B(米連邦準備制度理事会)が金融政策を当面据え置く姿勢を示したことなども背景に、短期債券利回りが上昇に転じ、10月中旬から作成期末にかけては横ばいで推移しました。米国以外の投資国の短期債券市場についても、概ね同様の動きとなりましたが、作成期末にかけて、米中貿易協議で第一段階の合意に至るなか、中国の経済動向に感応度の高い資源国のカナダ、ノルウェー、ニュージーランドの債券利回りは上昇基調で推移しました。

新興国債券市場については、米国など主要中銀が金融緩和策を継続するなか、相対的な高利回りを好感した資金流入が継続し、メキシコなどの短期債券市場は上昇した一方、南アフリカは7月下旬に国営電力会社への財政支援額の積み増しをきっかけに格下げ懸念な

どが高まり、短期債券利回りは急上昇し、作成期末まで高止まりしました。

当作成期の市場の動きを米国2年国債利回りでみると、作成期首1.77%から作成期末1.63%へと低下しました。カナダ2年国債利回りは作成期首1.43%から作成期末1.66%へと上昇しました。メキシコ2年国債利回りは作成期首7.84%から作成期末6.78%に低下しました。南アフリカ2年国債利回りは作成期首6.43%から作成期末6.76%に上昇しました。

為替市場

作成期首からもみ合いで推移した後、8月にかけて米中貿易協議への懸念が急速に高まり、多くの投資通貨は対円で大きく下落しましたが、9月以降は米中貿易協議や英国のE U(欧州連合)離脱に関する不透明感が後退するなか、対円で下げ幅を縮小し、作成期末まで上昇する展開となりました。

当作成期の米ドル・円は、作成期首107円42銭から作成期末109円42銭と2円00銭の米ドル高・円安となりました。メキシコペソは作成期首5円63銭から作成期末5円78銭と0円15銭のメキシコペソ高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2019年6月25日から2019年12月23日まで)

●組入国(通貨)別配分

組入国(通貨)への均等分散投資を維持しました。組入国(通貨)については、作成期首はオーストラリア、ニュージーランド、カナダ、ポーランド、シンガポール、アメリカ、南アフリカ、メキシコの8カ国(通貨)の組入れでスタートしました。当作成期中は、7月に金利低下が進んだオーストラリアから相対的に高金利であるノルウェーに入替えを行いました。その後は、作成期末まで組入国(通貨)を維持しました。

●種別配分

債券種別は、国債を中心に組み入れましたが、格付けの制限から南アフリカでは、国際機関債を組み入れました。

●格付け別配分

組入債券の格付けは取得時における主要格付機関の信用格付けがA格相当以上とし、ポートフォリオ全体の平均格付けについてもA A格相当以上としました。

●残存期間別配分

組入債券の年限は、概ね3年以内に償還を迎える短期債券への投資を継続しました。

ベンチマークとの差異について(2019年6月25日から2019年12月23日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2019年6月25日から2019年12月23日まで)

当作成期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、それぞれ15円といたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(0.289%)	(0.303%)	(0.300%)	(0.295%)	(0.296%)	(0.290%)
当期の収益	12	8	13	12	10	14
当期の収益以外	2	6	1	2	4	0
翌期繰越分配対象額	676	669	668	665	660	660

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

米中貿易協議の第一段階の合意や英国のEU離脱を巡る不確実性の後退、またグローバルな経済指標の底打ち感が確認されるなかで、主要国中央銀行は現状の金融政策を据え置き、景気の先行きの見極めを継続するとみられます。また、インフレ率の上昇圧力が乏しいことから、グローバルに短期金利は低位での推移を予想します。

為替市場では、リスク回避やポジション調整等を背景とした円買いの動きが強まる局面も想定されますが、日銀の金融緩和政策が当面維持されると思われることや日本からの根強い対外証券投資による資金フローなどを背

景に、中長期的には相対的に金利水準の高い通貨は円に対して底堅く推移していくものと見込んでいます。

新興国については、主要先進国の金融緩和政策の据え置きが見込まれるなか、中長期的に、高利回り資産への投資需要が引き続き根強いことが、通貨や債券相場の下支え要因になると予想します。

以上の見通しを背景に、今後の運用方針は引き続き相対的に高金利の8通貨を選定し、当該通貨建ての債券に分散投資を行い、安定した収益の確保を目指して機動的なファンド運営を行います。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年6月25日から2019年12月23日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	26円	0.520%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)
(投信会社)	(12)	(0.246)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(12)	(0.246)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.027)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.037	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.034)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	28	0.557	

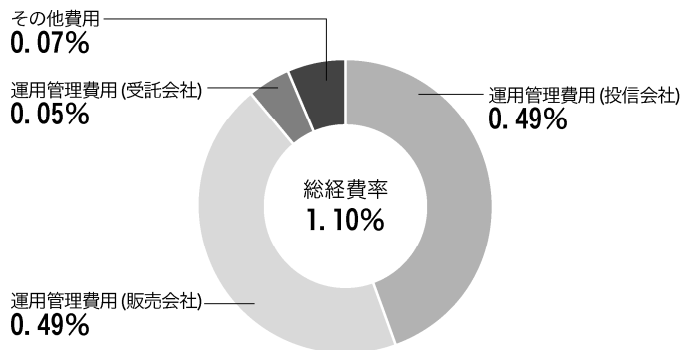
期中の平均基準価額は5,059円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 参考情報 総経費率 (年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.10%です。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2019年6月25日から2019年12月23日まで)

公社債

			当 作 成 期								
			買 付 額	売 付 額							
外 国	ア	メ	リ	カ	国 債 証 券	千米ドル -	千米ドル 61				
	カ	ナ	ダ	国 債 証 券	千カナダドル 1,356	千カナダドル 1,498					
	メ	キ	シ	コ	国 債 証 券	千メキシコペソ -	千メキシコペソ 503				
	ノ	ル	ウ	エ	国 債 証 券	千ノルウェークローネ 9,129	千ノルウェークローネ 206				
	ポ	ー	ラ	ン	ド	国 債 証 券	千ポーランドズロチ 3,971	千ポーランドズロチ 4,211			
	オ	ー	ス	ト	ラ	リ	ア	国 債 証 券	千オーストラリアドル -	千オーストラリアドル 1,530	
	ニ	ュ	ー	ジ	ー	ラ	ン	ド	国 債 証 券	千ニュージーランドドル -	千ニュージーランドドル 21
	シ	ン	ガ	ポ	ー	ル	国 債 証 券	千シンガポールドル 1,400	千シンガポールドル 1,503		
	南	ア	フ	リ	カ	特 殊 債 券	千南アフリカランド -	千南アフリカランド 2,124			

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)
※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年6月25日から2019年12月23日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年6月25日から2019年12月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2019年12月23日現在)

公社債

A 債券種類別開示
外国(外貨建)公社債

区 分	作 成 期 末										
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率					
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満			
ア	メ	リ	カ	千米ドル 960	千米ドル 978	千円 107,086	% 11.9	% -	% -	% -	% 11.9

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

区 分	作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
カナダ	千カナダドル 1,310	千カナダドル 1,287	107,065	11.9	—	—	11.9	—
メキシコ	千メキシコペソ 19,200	千メキシコペソ 19,309	111,606	12.4	—	—	—	12.4
ノルウェー	千ノルウェークローネ 8,520	千ノルウェークローネ 8,809	107,390	11.9	—	—	—	11.9
ポーランド	千ポーランドズロチ 3,420	千ポーランドズロチ 3,798	108,144	12.0	—	—	12.0	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 1,410	千ニュージーランドドル 1,504	108,649	12.0	—	—	—	12.0
シンガポール	千シンガポールドル 1,370	千シンガポールドル 1,361	109,921	12.2	—	—	—	12.2
南アフリカ	千南アフリカランド 15,000	千南アフリカランド 14,607	111,893	12.4	—	—	—	12.4
合 計	—	—	871,758	96.6	—	—	23.9	72.8

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

B 個別銘柄開示 外国(外貨建)公社債

種 類	銘 柄	作 成 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) 国債証券	US TREASURY N/B 3.125	3.125	千米ドル 960	千米ドル 978	千円 107,086	2021/5/15
(カナダ) 国債証券	CANADA-GOV'T 1	1.0	千カナダドル 1,310	千カナダドル 1,287	107,065	2022/9/1
(メキシコ) 国債証券	MEXICAN BONOS 8	8.0	千メキシコペソ 19,200	千メキシコペソ 19,309	111,606	2020/6/11
(ノルウェー) 国債証券	NORWEGIAN GOV'T 3.75	3.75	千ノルウェークローネ 8,520	千ノルウェークローネ 8,809	107,390	2021/5/25
(ポーランド) 国債証券	POLAND GOVT BOND 5.75	5.75	千ポーランドズロチ 3,420	千ポーランドズロチ 3,798	108,144	2022/9/23
(ニュージーランド) 国債証券	NEW ZEALAND GVT 6	6.0	千ニュージーランドドル 1,410	千ニュージーランドドル 1,504	108,649	2021/5/15
(シンガポール) 国債証券	SINGAPORE GOV'T 1.25	1.25	千シンガポールドル 1,370	千シンガポールドル 1,361	109,921	2021/10/1
(南アフリカ) 特殊債券 (除く金融債)	INT BK RECON&DEV 0.5	0.5	千南アフリカランド 15,000	千南アフリカランド 14,607	111,893	2020/5/20
合 計		—	—	—	871,758	—

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 投資信託財産の構成

(2019年12月23日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 871,758	% 96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	36,324	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	908,082	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※作成期末における外貨建資産(885,019千円)の投資信託財産総額(908,082千円)に対する比率は97.5%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.42円、1カナダドル=83.16円、1メキシコペソ=5.78円、1ノルウェークローネ=12.19円、1ポーランドズロチ=28.47円、1ニュージーランドドル=72.24円、1シンガポールドル=80.71円、1南アフリカランド=7.66円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年7月22日) (2019年8月22日) (2019年9月24日) (2019年10月23日) (2019年11月22日) (2019年12月23日)

項 目	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末
(A) 資 産	946,912,148円	899,258,250円	903,081,833円	1,930,518,364円	904,613,395円	911,362,884円
コール・ローン等	13,356,448	13,975,795	13,985,479	12,822,186	14,192,376	26,811,083
公社債(評価額)	928,906,272	878,451,455	879,648,547	888,588,629	882,366,045	871,758,659
未収入金	—	—	—	1,017,237,093	—	6,559,439
未収利息	3,956,331	6,109,308	8,668,291	11,033,578	6,462,755	4,583,995
前払費用	509,214	483,647	483,743	480,838	1,172,798	1,161,094
その他未収収益	183,883	238,045	295,773	356,040	419,421	488,614
(B) 負 債	4,242,161	3,517,532	4,047,152	1,020,503,634	3,454,828	9,038,843
未払金	—	—	—	1,014,062,985	—	3,279,936
未払収益分配金	2,727,525	2,719,233	2,706,889	2,688,977	2,674,058	2,625,265
未払解約金	769,169	4	505,100	3,006,481	—	2,331,216
未払信託報酬	742,127	794,765	831,601	742,039	777,407	799,022
未払利息	15	23	26	15	11	50
その他未払費用	3,325	3,507	3,536	3,137	3,352	3,354
(C) 純資産総額(A-B)	942,669,987	895,740,718	899,034,681	910,014,730	901,158,567	902,324,041
元 本	1,818,350,150	1,812,822,125	1,804,593,145	1,792,651,862	1,782,705,706	1,750,177,266
次期繰越損益金	△ 875,680,163	△ 917,081,407	△ 905,558,464	△ 882,637,132	△ 881,547,139	△ 847,853,225
(D) 受益権総口数	1,818,350,150口	1,812,822,125口	1,804,593,145口	1,792,651,862口	1,782,705,706口	1,750,177,266口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,184円	4,941円	4,982円	5,076円	5,055円	5,156円

※当作成期における作成期首元本額1,827,635,091円、作成期中追加設定元本額5,750,637円、作成期中一部解約元本額83,208,462円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 損益の状況

(自2019年6月25日) (自2019年7月23日) (自2019年8月23日) (自2019年9月25日) (自2019年10月24日) (自2019年11月23日)
 至2019年7月22日 至2019年8月22日 至2019年9月24日 至2019年10月23日 至2019年11月22日 至2019年12月23日

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
(A) 配 当 等 取 益	2,334,621円	2,414,579円	2,580,441円	2,309,773円	2,622,494円	2,669,049円
受 取 利 息	2,274,607	2,363,294	2,527,201	2,257,334	2,566,011	2,620,636
そ の 他 取 益 金	60,216	51,532	53,572	52,652	56,722	48,815
支 払 利 息	△ 202	△ 247	△ 332	△ 213	△ 239	△ 402
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	10,607,045	△ 42,822,611	8,319,362	18,172,668	△ 2,929,697	18,372,769
売 買 損 益	13,303,862	1,710,389	11,335,586	20,019,775	3,445,651	20,491,722
売 買 損 益	△ 2,696,817	△ 44,533,000	△ 3,016,224	△ 1,847,107	△ 6,375,348	△ 2,118,953
(C) 信 託 報 酬 等	△ 789,553	△ 898,442	△ 835,146	△ 864,645	△ 825,782	△ 808,316
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	12,152,113	△ 41,306,474	10,064,657	19,617,796	△ 1,132,985	20,233,502
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△470,230,422	△458,838,100	△500,351,206	△489,547,153	△469,814,967	△464,814,308
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△414,874,329	△414,217,600	△412,565,026	△410,018,798	△407,925,129	△400,647,154
(配 当 等 相 当 額)	(3,892,001)	(4,027,440)	(4,063,115)	(4,079,773)	(4,101,378)	(4,066,391)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△418,766,330)	(△418,245,040)	(△416,628,141)	(△414,098,571)	(△412,026,507)	(△404,713,545)
(G) 計 (D + E + F)	△872,952,638	△914,362,174	△902,851,575	△879,948,155	△878,873,081	△845,227,960
(H) 取 益 分 配 金	△ 2,727,525	△ 2,719,233	△ 2,706,889	△ 2,688,977	△ 2,674,058	△ 2,625,265
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△875,680,163	△917,081,407	△905,558,464	△882,637,132	△881,547,139	△847,853,225
追 加 信 託 差 損 益 金	△414,874,329	△414,217,600	△412,565,026	△410,018,798	△407,925,129	△400,647,154
(配 当 等 相 当 額)	(3,892,001)	(4,027,440)	(4,063,115)	(4,079,773)	(4,101,378)	(4,066,391)
(分 配 準 備 積 立 金)	(△418,766,330)	(△418,245,040)	(△416,628,141)	(△414,098,571)	(△412,026,507)	(△404,713,545)
分 配 準 備 積 立 金	119,111,081	117,399,356	116,488,633	115,197,580	113,636,931	111,464,974
繰 越 損 益 金	△579,916,915	△620,263,163	△609,482,071	△587,815,914	△587,258,941	△558,671,045

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
(a) 費用控除後の配当等収益	2,192,186円	1,516,137円	2,382,762円	2,212,241円	1,796,712円	2,566,555円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	—	—	—	—	—	—
(c) 収益調整金	3,892,001	4,027,440	4,063,115	4,079,773	4,101,378	4,066,391
(d) 分配準備積立金	119,646,420	118,602,452	116,812,760	115,674,316	114,514,277	111,523,684
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	125,730,607	124,146,029	123,258,637	121,966,330	120,412,367	118,156,630
1万口当たり分配可能額	691	684	683	680	675	675
(f) 分配金額	2,727,525	2,719,233	2,706,889	2,688,977	2,674,058	2,625,265
1万口当たり分配金額(税引前)	15	15	15	15	15	15

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。